

Friday

多久市が受賞

8/25

交通事故減少率県内ベスト1



知事表彰を受け取る横尾市長

ココを
スキャン! ARで動画を
配信中

関係機関とともに表彰

「佐賀県交通事故ワースト1の脱却!」(主催:佐賀県)緊急プロジェクトの一環として交通事故減少率県内ベスト1市町表彰伝達式が行われました。

多久市は居住地別、発生地別両部門で1万人当たりの人身事故の発生件数が4月から6月までの3か月間、前期と比べて減少率が最も優秀であったとして佐賀県知事の表彰を受けました。市長は「地域の人たちのボランティアや交通安全に関する意識の高さによって、今回の受賞が出来ました。さらに継続していくように努力したい。」と述べました。

Tuesday

8/29

また来たくなる交流の場「あじさい」

祝! 来館者数2万人突破!!

今年4月にオープンした多久市児童センター「あじさい」。連日、多くの来館者で賑わい当初想定していた年間利用者数2万人をこの日、超えました。2万人目の来館者となったのは、武雄市から訪れた、小田菜々美ちゃん。瀧上副市長から記念品を贈りました。菜々美ちゃんは遊具室の「ごっこハウス」が特に気に入りで、「他の児童センターより安心して利用できるのも、また来たいと思える施設。」とお母さんは話されました。



2万人目のボードを持つ小田ファミリー

▲瀧上副市長から記念品を受け取る
菜々美ちゃん



▲消防車体験乗車で大興奮



▲ラッパ吹奏の部

キッズイベントを同時開催

第55回 多久市消防団訓練大会

Sunday

9/3

多久市消防団訓練大会を、陸上競技場で行いました。出動した320人の団員に横尾市長は「有事の際にはチームとして災害にあたる消防団。磨き抜かれた心技体によって市民の安心安全に寄与し続ける存在であることに誇りを持って欲しい。」と激励を送り、士気を高めました。

この日のために訓練を重ねてきた団員たちは、指揮者の号令に一糸乱れぬ機敏な動作で、訓練の成果を発揮しました。

また、キッズイベントでは、消防服を着ての記念撮影や消防車への体験乗車に、子どもたちの笑顔が輝いていました。

ま
ち
の
わ
だ
い